

らしさを伸ばし未来に繋げるコミュニティー「connect to ...」

活動地域、場所等：オンライン 活動時期：2020年4月～  
 代表者所属・氏名：現代社会学科 浅見莉帆 渡邊結衣

事業目的

- ITを共に学ぶ仲間の学内ネットワークづくり
- チャレンジしたいことを一緒にチャレンジしていく仲間を探す。

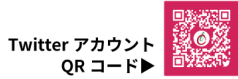
事業成果

- 『ITを共に学ぶ仲間』として現代社会学部情報システム専攻の学生を中心にイベントのアプローチを行った。
- もくもく会開催
- 「情報システム専攻新入生のための履修相談会」開催
- Zoomのバーチャル背景を作成・学部内に配布
- 情報システム専攻1回生を対象とする「ゼミ紹介会」開催
- 現代社会学部生、教員を対象とする「miroで遊ぼう」開催
- 『オープンソースカンファレンス2020 Online/Kyoto セミナープログラム』に参加
- 「OSSひとこと説明チャレンジ!～miroを使って考えてみよう～」開催
- 「現代社会学部 virtual 体験会」「Web版 Ruby Girls」開催
- 『関西大学ピア・コミュニティ 2019年度他大学交流会 Peer-Kan's』参加
- 藤花祭に参加

connect to ... 2020年度活動歴

2020年4月10日 0th生集合 ●

2020年4月25日 Twitter開設 ●

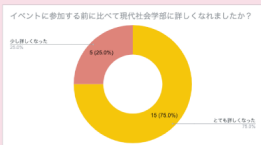
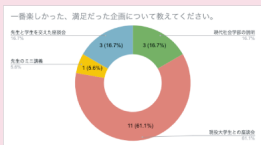


Twitterアカウント QRコード▶

2020年6月5日 らしつよチャレンジ認定 ●

2020年9月6日 現代社会学部 virtual 体験会 Web版 RubyGirls 開催 ●

web上で大学のカリキュラムや雰囲気を高校生に伝えられる本企画を考案した。特に学部紹介・座談会・ミニ講義は参加者からの評価が高く、不満点などは特に報告されなかった。『このイベントを通して現代社会学部にどのようなイメージを持ったか?』という質問に対しては、「バラバラの分野を学ぶようにみえて、どれも共通して社会について考えを深めることができる。学生一人一人に合った自分だけの学びができる。学生の好奇心を尊重してくれる。」「様々な分野を幅広く学べて、自分の視野が広がるだろうと感じた」などの声が上がった。さらに、「他の学校と悩んでいましたが第一志望になりました。京女に行けるように頑張ります!」「絶対に京都女子大学に入って、エンジニアになるという夢を叶えるためにもっと頑張ろうと思いました。」など嬉しい声も寄せられた。



2020年3月27日 connect to ... 創設 ●

2020年4月11日 1th生募集開始 ●  
 2020年4月30日 運営メンバー集結

2020年5月上旬 情報システム専攻新入生のための履修相談会開催 ●

履修登録を含め、初めての大学生活でわからないことがたくさんあるものの誰に聞いたら良いかわからなかった。このような機会があっても助かったという声が多かった。

2020年5月25日 Zoom 背景配布開始 ●

2020年6月16日 ゼミ紹介会開催 ●  
 今ゼミに所属している上回生からプレゼンを行うことにより、写真を多く載せることができたり、ゼミ生たちの主観を伝えることができたりと、ゼミの雰囲気がよりわかりやすく伝えることができた。

2020年7月8日 miroで遊ぼう ●

コロナ禍で抱える不安やストレス、その解消策を共有することで前向きな気持ちになる人が増えた。

2020年8月29日 OSSに参加 miro企画開催 ●

2021年9月15日 関西大学ピア・コミュニティ 2019年度他大学交流会 Peer-Kan'sに参加 ●

2020年11月2日-4日 藤花祭に参加 ●

2021年2月28日 進路就職に関する miro企画開催 ●



参加者から「上回生の意見が聞けてすごくよい勉強になりました」、「みんな不安に思っていることがわかり、自分だけではないのだと思いました。」といった嬉しい声が感想の大多数を占めた。開催目的の『学生同士で意見交換や悩みを共有し、周囲との進路相談の敷居を低くすること』が達成できた。

2021年3月 他専攻のこと知ってる? miro企画開催 ●

2021年4月 卒論のためのアイデアワークショップ miro企画 ●

2021年4月 新入生オリエンテーション企画 ●

黙々会などの勉強会も随時開催中